# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

# BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

OTHER:

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

2000-112447

(43)Date of publication of application: 21.04.2000

(51)Int.CI.

G09G 5/00

// G09G 1/16

(21)Application number: 10-281447

(71)Applicant: NEC IBARAKI LTD

(22)Date of filing:

02.10.1998

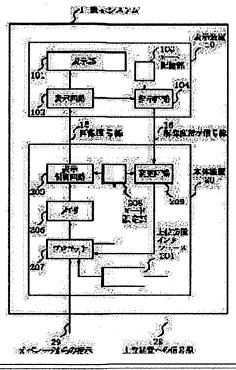
(72)Inventor: ISHII YASUYUKI

# (54) DISPLAY DEVICE, MAIN DEVICE, DISPLAY SYSTEM, RESOLUTION SETTING METHOD, AND INFORMATION PROCESSOR

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To make automatically settable a picture signal from a host device to a resolution with which a display device can perform a display especially in a display device capable of performing a display with different resolutions by receiving the picture signal from the host device.

SOLUTION: A display circuit 102 receives picture data from a picture signal line 15 and judges whether the data are displayable on a display part 102 or not. When the data are displayable on the part 101, the circuit 12 make the data display on the part 101 and when the data are indisplayable on the part 101, the circuit 102 transmits an indisplayable signal to an instruction circuit 104. The circuit 104 receives the indisplayable signal and transmits display mode information in a mode storage part 103 and a display mode changing instruction to the change circuit 209 of a main device 20 via a resolution instructing line 16. Then, the circuit 209 instructs a processor 207 to change a display mode by judging a displayable display mode of the display device 10 from received display mode information and display modes set in the main device 20.



#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

02.10.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

31.07.2001

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2000-112447 (P2000-112447A)

(43)公開日 平成12年4月21日(2000.4.21)

(51) Int.Cl.7 G 0 9 G 5/00 // G 0 9 G 1/16 識別記号

FI G09G 5

テーマコード(<del>参考</del>)

5/00 1/16 520V 5C082

N

審査請求 有 請求項の数7 OL (全 6 頁)

(21)出願番号

特願平10-281447

(22)出願日

平成10年10月2日(1998.10.2)

(71)出願人 000119793

茨城日本電気株式会社

茨城県真壁郡関城町関館字大茶367-2

(72)発明者 石井 靖之

茨城県真壁郡関城町関館字大茶367の2

茨城日本電気株式会社内

(74)代理人 100082935

弁理士 京本 直樹 (外2名)Fターム(参考) 50082 AA01 BA12 CA32 CA84 CB01

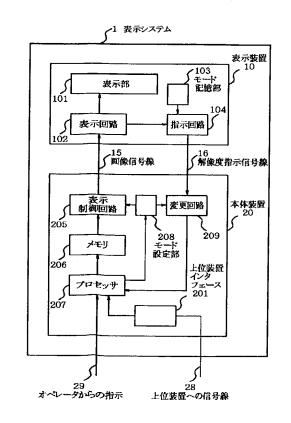
DA87 MM06

# (54) 【発明の名称】 表示装置、本体装置、表示システム、解像度設定方法、情報処理装置

#### (57)【要約】

【課題】 本体装置の解像度を変更する方法には、低解像度モードを使用する本体装置のOSを再設定するか、本体装置に設定された解像度で表示可能な装置を接続し、画面を見て表示モードを変更する。両方法とも容易に実施できない。

【解決手段】 表示回路102は、画像信号線15から画像データを受信して、表示部101へ表示可能か判断をする。表示可能であれば表示部101へ画像データを表示させ、表示不可能であれば指示回路104へ表示不可の信号を送信する。指示回路104は、表示不可の信号を送信する。指示回路104は、表示不可の信号を受けて、モード記憶部103の表示モード情報と表示モード変更指示を本体装置20の変更回路209へ解像度指示信号線16を経由して送信する。変更回路209は、受信した表示モード情報と本体装置20に設定された表示モードから表示装置10の表示可能な表示モードを判断して、プロセッサ207へ表示モードの変更を指示する。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 表示可能な解像度を少なくともひとつ 有し、本体装置からの画像信号により画像を表示する表 示装置において、

表示可能な前記解像度の情報を記憶する手段と、前記本体装置から送られてくる前記画像データを表示可能か判断する手段と、前記判断で表示不可能な場合に前記解像度の情報と前記解像度変更の指示を前記本体装置へ送信する手段を有することを特徴とする表示装置。

【請求項2】 異なる複数の解像度の画像信号を発生することが可能であり、前記複数の解像度の画像信号の中から特定の解像度の画像信号を選択し表示装置に対し送信する本体装置において、

前記本体装置が第一の解像度の画像信号を送信後、前記表示装置から前記表示装置の表示可能な解像度情報と解像度変更指示を受信する手段と、前記解像度情報から第二の解像度の画像信号を選択する手段と、前記第二の解像度の画像情報を送信する手段を有することを特徴とする本体装置。

【請求項3】 表示可能な解像度を少なくともひとつ有し、本体装置からの画像信号により画像を表示する表示装置において、表示可能な前記解像度の情報を記憶する手段と、前記本体装置から送られてくる前記画像データを表示可能か判断する手段と、前記判断で表示不可能な場合に前記解像度の情報と前記解像度変更の指示を前記本体装置へ送信する手段を有することを特徴とする表示装置と、

異なる複数の解像度の画像信号を発生することが可能であり、前記複数の解像度の画像信号の中から特定の解像度の画像信号を選択し表示装置に対し送信する本体装置において、前記本体装置が第一の解像度の画像信号を送信後、前記表示装置から前記表示装置の表示可能な解像度情報と解像度変更指示を受信する手段と、前記解像度情報から第二の解像度の画像信号を選択する手段と、前記第二の解像度の画像情報を送信する手段を有することを特徴とする本体装置、とを有することを特徴とする本体装置、とを有することを特徴とする表示システム。

【請求項4】 表示可能か判断する際に、前記本体装置からの前記画像信号の垂直同期信号と水平同期信号により判断することを特徴とする請求項1記載の表示装置。

【請求項5】 請求項4記載の表示装置と請求項2記載の本体装置を有することを特徴とする表示システム。

【請求項6】 表示可能な解像度の情報を記憶する手段を有し、前記表示可能な解像度を少なくともひとつ有し、本体装置からの画像信号により画像を表示する表示装置において、前記本体装置から送られてくる前記画像データを表示可能か判断する手順と、前記判断で表示不可能な場合に前記解像度の情報と前記解像度変更の指示を前記本体装置へ送信する手順を有し、

異なる複数の解像度の画像信号を発生することが可能であり、前記複数の解像度の画像信号の中から特定の解像度の画像信号を選択し表示装置に対し送信する本体装置において、前記本体装置が第一の解像度の画像信号を送信する手順と、前記表示装置から前記表示装置の表示可能な解像度情報と解像度変更指示を受信する手順と、前記解像度情報から第二の解像度の画像信号を選択する手順と、前記第二の解像度の画像信号を選択する手順と、前記第二の解像度の画像情報を送信する手順を有することを特徴とする解像度設定方法。

10 【請求項7】 請求項3または5記載の表示システムを接続する入出力制御装置と、中央処理装置と、主記憶装置を有することを特徴とする情報処理装置

#### 【発明の詳細な説明】

#### [0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、上位装置からの画像信号を受信し異なる解像度で表示可能な表示装置に関し、特に表示装置が表示出来る解像度に、上位装置からの画像信号を自動的に設定する方法に関する。

#### [0002]

【従来の技術】従来、表示装置を制御する本体装置と表示装置には、図2のモード①乃至モード5に示すような低解像度から高解像度の表示モードが存在し、それぞれの装置によって表示可能な表示モードが設定される。図4は、従来の本体装置 c40と表示装置 c30の表示処理のブロック図である。プロセッサ c405は、オペレータの指示に対応した処理を行う。メモリ c404は、プロセッサ c405からの画像データを記憶し、表示制御回路 c403は、メモリ c404に記憶された画像データをモード設定部 c406に設定された表示モードに従った方法で表示回路 c302 へ送信する。表示回路 c302 は、受信した画像データを表示部 c301 に表示させる。

【0003】特開平7-199855号公報「ドットマトリクス型表示装置」には、種々の異なった解像度および同期周波数の映像信号を入力しても、表示解像度の固定されたドットマトリクス型表示パネルに正しく映像を表示することが出来るドットマトリクス型表示装置が開示されている。

【0004】特開平10-74072号公報「表示装置 40 及びその制御方法」には、プラグ&プレイ対応の表示装 置内に表示セットアップに必要なモニタ仕様データを記 憶する不揮発性メモリとモニタ仕様をダウンロードする RAMを有し、接続先のコンピュータの指示によりモニ タ仕様をコンピュータ側に転送する表示装置及びその制 御方法が開示されている。

#### [0005]

【発明が解決しようとする課題】しかし、従来の技術では、次のような問題点があった。図2は、表示装置と本体装置の表示可能モードと解像度を示す図である。図4 は、従来の本体装置40と従来の表示装置30の構成を

3

示すブロック図である。図4において、従来の表示装置 30は、表示部c301と、表示回路c302から。従 来の本体装置40は、表示制御回路c403と、メモリ c 4 0 4 と、プロセッサ c 4 0 5 と、モード設定部 c 4 06から構成される。モード①からモード⑤表示可能な 従来の本体装置40と、モード①とモード②の表示可能 な従来の表示装置30を接続した状態で、オペレーター が間違えて従来の本体装置40の表示モードをモード③ に設定してしまった場合を考えてみる。表示制御回路 c 403は、モード設定部c406に設定されたモード③ の表示モードに従った形式の画像データを送信する。表 示回路 c 3 0 2 は、モード番3の解像度形式の画像デー タを受信するが、モード③の画像の解像度モードの画像 データは表示不可能な為、表示部c301に画像データ を表示しない。この状態において、従来の本体装置40 のモード設定部 c 406をモード ①またはモード②の表 示モードに変更するには、従来の本体装置40のオペレ ーティングシステムを使用して変更する。しかし、この オペレーティングシステムを操作するには、従来の表示 装置30に表示されるオペレーティングシステムの操作 画面に従って行う為、従来の表示装置30に画像データ が表示不可能な上記の状態では表示モードを変更するこ とが出来ない。変更するには、モード①の低解像度モー ドを使用する従来の本体装置40のオペレーションシス テム再インストール作業の中で表示モードを変更する方 法と、従来の本体装置40に設定されたモード③の表示 モードが表示可能な従来の表示装置30を従来の本体装 置40に接続し、オペレーティングシステムの操作画面 が表示された状態で、オペレーティングシステムを操作 して表示モードを変更し、その後で元の従来の表示装置 30を接続する方法の2つが考えられるが、両案とも容 易に実施できないと言う問題がある。

【0006】特開平7-199855号公報「ドットマトリクス型表示装置」は、タイミングコントローラ、フレームメモリ、AD変換部、拡大縮小処理部等の多くのハードウエアを必要とするため複雑であり費用がかかっている。

【0007】特開平10-74072号公報「表示装置 及びその制御方法」では、予め定められたプロトコルに より表示可能な解像度をコンピュータ側に通知する方式 であり、表示装置側において受信した画像信号を表示で きるか判断することが出来ない。

#### [0008]

【課題を解決するための手段】本発明の第一の表示装置は、表示可能な解像度を少なくともひとつ有し、本体装置からの画像信号により画像を表示する表示装置において、表示可能な前記解像度の情報を記憶する手段と、前記本体装置から送られてくる前記画像データを表示可能か判断する手段と、前記判断で表示不可能な場合に前記解像度の情報と前記解像度変更の指示を前記本体装置へ50

送信する手段を有する。

【0009】本発明の第二の表示装置は、本発明の第一の表示装置において、表示可能か判断する際に、前記本体装置からの前記画像信号の垂直同期信号と水平同期信号により判断する。

【0010】本発明の本体装置は、異なる複数の解像度の画像信号を発生することが可能であり、前記複数の解像度の画像信号の中から特定の解像度の画像信号を選択し表示装置に対し送信する本体装置において、前記本体装置が第一の解像度の画像信号を送信後、前記表示装置から前記表示装置の表示可能な解像度情報と解像度変更指示を受信する手段と、前記解像度情報から第二の解像度の画像信号を選択する手段と、前記第二の解像度の画像情報を送信する手段を有する。

【0011】本発明第一の表示システムは、表示可能な 解像度を少なくともひとつ有し、本体装置からの画像信 号により画像を表示する表示装置において、表示可能な 前記解像度の情報を記憶する手段と、前記本体装置から 送られてくる前記画像データを表示可能か判断する手段 と、前記判断で表示不可能な場合に前記解像度の情報と 前記解像度変更の指示を前記本体装置へ送信する手段を 有することを特徴とする表示装置と、異なる複数の解像 度の画像信号を発生することが可能であり、前記複数の 解像度の画像信号の中から特定の解像度の画像信号を選 択し表示装置に対し送信する本体装置において、前記本 体装置が第一の解像度の画像信号を送信後、前記表示装 置から前記表示装置の表示可能な解像度情報と解像度変 更指示を受信する手段と、前記解像度情報から第二の解 像度の画像信号を選択する手段と、前記第二の解像度の 画像情報を送信する手段を有することを特徴とする本体 装置、とを有する。

【0012】本発明第一の表示システムは、本発明の本体装置と本発明第二の表示装置を有する。

【0013】本発明の解像度設定方法は、表示可能な解 像度の情報を記憶する手段を有し、前記表示可能な解像 度を少なくともひとつ有し、本体装置からの画像信号に より画像を表示する表示装置において、前記本体装置か ら送られてくる前記画像データを表示可能か判断する手 順と、前記判断で表示不可能な場合に前記解像度の情報 と前記解像度変更の指示を前記本体装置へ送信する手順 を有し、異なる複数の解像度の画像信号を発生すること が可能であり、前記複数の解像度の画像信号の中から特 定の解像度の画像信号を選択し表示装置に対し送信する 本体装置において、前記本体装置が第一の解像度の画像 信号を送信する手順と、前記表示装置から前記表示装置 の表示可能な解像度情報と解像度変更指示を受信する手 順と、前記解像度情報から第二の解像度の画像信号を選 択する手順と、前記第二の解像度の画像情報を送信する 手順を有する。

【0014】本発明の情報処理装置は、本発明第一の表

5

示システムまたは本発明第二の表示システムを接続する 入出力制御装置と、中央処理装置と、主記憶装置を有す る

#### [0015]

【発明の実施の形態】次に、本発明の実施の形態について図面を参照して詳細に説明する。

【0016】図1は、本発明の実施の形態の表示システム1での体装置20と表示装置10の構成を示すブロック図である。

【0017】表示装置10は、表示部101と表示回路102とモード記憶部103と指示回路104から構成される。表示部101は、表示回路102からの制御で画像データを表示する。表示回路102は、画像信号線15からの画像データを受信し表示可能か判断する。この判断は、受信した画像信号の垂直同期信号と水平同信号を解析することにより判断する。表示可能であれは表示部101に画像データを表示する。表示不可能であれば指示回路104に信号を送信する。モード記憶部103は、表示部101が表示可能な全ての表示モード情報が設定されている。指示回路104は、表示回路102から信号を受けてモード記憶部103の表示モード情報と変更指示を変更回路209へ送信する。

【0018】本体装置20は、表示制御回路205とメ モリ206とプロセッサ207とモード設定部208と 変更回路209から構成される。モード設定部208 は、表示モードが設定される。設定回路209は、指示 回路104からの表示モード情報と変更指示を受けて、 受信した表示モード情報とモード設定部208に設定さ れた表示モードを比較して、一番解像度の高い表示モー ドを選択し、プロセッサ207に表示モードの変更を指 示する。プロセッサ207は、指示された表示モードを モード設定部208に設定する処理とオペレータからの 指示29に対応した処理をする。オペレータからの指示 29に対応した処理の中には、オペレーティングシステ ムによる表示モード変更操作により、モード設定部20 8の表示モードの設定も行える。メモリ206は、プロ セッサ207からの画像データを記憶する。表示制御回 路205は、メモリ206に記憶した画像データをモー ド設定部208に設定された表示モードに従って、表示 回路102へ送信する。

【0019】次に、本発明の実施の形態の動作について 図面を参照して説明する。

【0020】図2は、表示装置と本体装置の表示可能モードと解像度を示す図である。図2に示すように本体装置20の表示モードは、モード①からモード⑤の表示モードの設定が可能で、モード設定部208はモード③に設定されている。表示装置10は、モード①とモード②の表示モードのみ表示可能で、モード記憶部103はモード①とモード②の表示モード情報が設定されている場合について説明する。

【0021】プロセッサ207は、オペレータからの指 示29に対応した処理と変更回路209からの指示に従 がい表示モードの設定を行う。メモリ206は、上位装 置インタフェース201からの画像データを記憶し、表 示制御回路205は、変更回路208に設定されたモー ド③の表示モードに従った画像データを画像信号線15 に送信する。表示回路102は、モード③の画像データ を受信し、表示部101に表示可能か判断を行う。この 判断は、受信した画像信号の垂直同期信号と水平同信号 を解析することにより判断する。表示回路102は、モ ード①とモード②のみ表示可能な表示装置10の為、表 示不可と判断し、指示回路104へ表示不可信号を送信 する。指示回路104は、表示不可信号を受けて、モー ド記憶部103に設定されたモード①とモード②の表示 モード情報を読み出し、変更回路209へ解像度指示信 号線16を経由して送信する。変更回路209は、受信 した表示モード情報の中から一番高解像度なモード②を 選択し、プロセッサ207にモード②の表示モード設定 の指示をする。プロセッサ207は、モード番号2表示 モードをモード設定部208に設定する。それにより、 表示制御回路205は、モード設定部208に設定され たモード②の形式の画像データを表示回路102へ送信 する。表示回路102は、モード②の形式の画像データ を受信し、表示可能であるため、表示部101に画像デ ータを表示する。

【0022】図3は、本発明の実施の形態の情報装置を示すブロック図である。

【0023】901は中央処理装置、902はメモリ装置、903は入出力制御部、904はそれぞれを接続するバスである。中央処理装置901は入出力制御部903およびメモリ装置902とバス904で接続されている。入出力制御部903は上述した表示システム1が接続されている。中央処理装置901はメモリ装置902内に格納された制御プログラムを読み出し、その指示に従って入出力制御部903にし指示を出し、入出力制御部903および上位装置への信号線28により接続された表示システム1からの情報をバス904を経由してメモリ装置902へストアしまたはメモリ装置902内の情報を読み出し入出力制御部903へ書き込む。入出力制御部は、中央処理装置901またはメモリ装置902からの指示に従い表示システム1を制御し表示を行う。

#### [0024]

【発明の効果】本発明の第一の効果は、本体装置20に設定された表示モードと表示装置10が表示可能な表示モードが異っていて表示装置10が画像データを表示出来ない場合、表示装置10が表示不可と判断することができる。本発明の第二の効果は、表示不可と判断した場合に、本体装置20に画面表示モード変更の指示を行い、本体装置20は表示モード変更指示に従い表示可能な表示モードに変更し、表示装置10が表示可能な形式

40

の画像データを表示装置10に送信し、画像データが表示されない状態から表示される状態へ容易に変更すること出来る。本発明の第三の効果は、表示されない状態から表示される状態へ人手を煩わすことなくできることである。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態の表示システムでの本体装置20と表示装置10の構成を示すブロック図である。

【図2】表示装置と本体装置の表示可能モードと解像度 を示す図である。

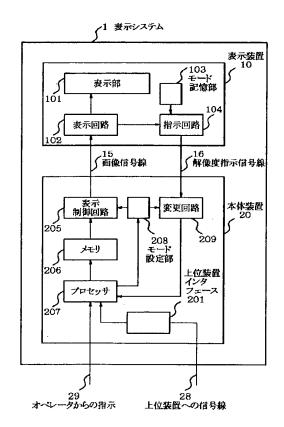
【図3】本発明の実施の形態の情報処理装置の構成を示すブロック図である。

【図4】従来の本体装置40と従来の表示装置30の構成を示すブロック図である。

#### 【符号の説明】

- 1 表示システム
- 10 表示装置
- 15 画像信号線
- 16 解像度指示信号線
- 101 表示部
- 102 表示回路
- 103 モード記憶部

[図1]



104 指示回路

20 本体装置

28 上位装置への信号線

29 オペレータからの指示

205 表示制御回路

206 メモリ

207 プロセッサ

208 モード設定部

209 変更回路

10 201 上位装置インタフェース

30 従来の表示装置

301 表示部 c

302 表示回路 c

40 従来の本体装置

403 表示制御回路 c

404 メモリc

405 プロセッサc

406 モード設定部 c

901 中央処理装置

20 902 メモリ装置

903 入出力制御部

904 バス

#### 【図2】

モード 番号	表示モード	表示可能モード		
	解像度(ドット)	本体装置	表示装置	
モード①	640×480	0	0	低解像度
モード②	800×600	0	0	
<b>€</b> − <b>ド</b> ③	1024×768	0	×	
モード④	1200×1024	0	×	
モード⑤	1600×1200	0	×	高解像度

〇:表示可能

×: 表示不可能

